

生涯学習課からお知らせ

セカンドブックに参加できなかった人へ、改めて以下の日程をご案内します。

対象者

4月～9月以降の1歳6カ月児健診対象者でセカンドブック未経験の親子

日時

10月18日(金)・19日(土) 13時～16時

場所 中央図書館 2階集会室

持参物

健診案内通知に同封された絵本引換券

その他

すでに生涯学習課窓口または健診会場でセカンドブックを体験された親子や、絵本のプレゼントをされた親子は対象外。

生涯学習課 ☎ 840-8163 ID 25609

一緒に読み聞かせをしませんか？



糸満市教育委員会では、随時ブックスタート推進員を募集しています。

ブックスタート、セカンドブックで子どもたちに読み聞かせをしてみませんか？ベテランの推進員が丁寧に教えるほか、年に数回の養成講座もあり、学ぶ機会が多いボランティアです。お気軽に生涯学習課までお問い合わせください。

生涯学習課 ☎ 840-8163 ID 23466

(※)ブックスタート
親子で絵本を開く楽しい体験とあわせて、絵本を通して心ふれあうひとときを持つきっかけ作り、家庭教育力の向上を目指す事業で、前期乳児健診と同時開催しています。

君に2冊目の絵本

これまで前期乳児健診と同時開催で行ってきたブックスタート(※)の拡充として、本年度から、1歳6カ月児健診と同日にセカンドブックを開始しました。



セカンドブック

今回は、セカンドブックで読み聞かせを行うブックスタート推進員やセカンドブックに参加した保護者にお話を伺いました。



セカンドブックとは？

幼い頃から本に親しみ、言葉や想像力を育てることは生涯にわたる読書習慣の基礎となります。また、読み聞かせは、親も絵本を介して子どもと触れあい、親子の絆を深めるかけがえのない時間です。

そのため、ブックスタートの読み聞かせを継続・充実させるため、幼児向け絵本のプレゼントとあわせて、ブックスタート推進員による読み聞かせの実践などで、親子が地域とつながりを持ち、安心して子育てができる環境づくりを目的にセカンドブックを実施しています。

読み聞かせの実践は良い取り組み

3月に転入して、初めてセカンドブックを受けました。以前の市町村でブックスタートを受けたときは、本をもらうだけでしたが、糸満市ではセカンドブックで読み聞かせまで実践してることは良い取り組みだと思います。普段から読み聞かせをしていますが、絵本の白いページにも意味があると初めて推進員さんに教えてもらい、とてもためになりました。

家庭や子育ての話になると、どうしても母親が主語になりがちですが、推進員さんは父親を主語にして話をしてくれましたので、今日からでも読み聞かせを頑張ろうという気持ちになりました。



あだち ひさゆき 安達恒幸さん
しあ 詩称さん
ともみ 朋美さん

今しかない時間を大切に



ブックスタート推進員

玉城 米子 さん

ブックスタートで初めての絵本をもらったあと、子どもの成長に合わせて、絵本の内容や種類も変わり、読み聞かせが難しいと感じることがあるかもしれません。セカンドブックでは、ブックスタートと同様に、私たち推進員が読み聞かせの実践と、そのポイントをお伝えしますので、ご家庭に持ち帰っていただき、子どもと一緒に絵本を楽しんでほしいです。また、プレゼントする絵本は教育委員会、中央図書館、ブックスタート推進員の3者で決めています。実際に読み聞

かせをして人気の絵本、反応が良かった絵本を選んでお渡ししていますので、ご家庭でも楽しんでもらえると思います。

絵本の読み聞かせで大切なことは、子どもの表情を見ながら、時には絵本に指を指し、一緒に笑い、同じ時間を共有することで、親子の絆を深めることです。親の声で読み聞かせを行い、同じ時間を共有することで子どもは家族から愛されていることを知ります。読み聞かせに時期が遅いや月齢は関係ありません。今しかない子どもとの時間を大切に、ご家庭での読み聞かせを行ってほしいです。